



# 農林水産省 食品アクセス緊急対策事業 地域協議会

あらため、

## 東峰村のこうなったらいいなをみんなで語る会（仮）活動報告



地域協議会開会の様子（令和6年5月29日（水））

農林水産省：「令和6年度食品アクセス緊急対策事業（令和5年度補正繰越分）」の公募決定を受け、令和6年5月29日（水）、**東峰村食品アクセス緊急対策地域協議会**が発足しました！

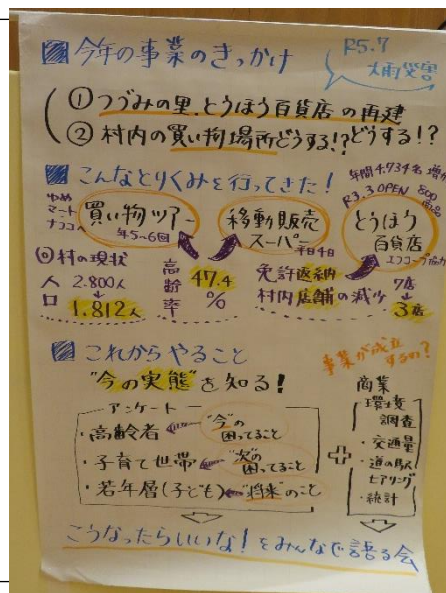
### 東峰村での食品アクセスの課題って・・・？

▶少子高齢化や人口減少、被災等で、村内の商店の休業により、食品を買うのに困る・不自由を感じる人が東峰村に増えています。また、今の困りごとに目を向けるだけでなく、子どもたちをはじめ、若年層の人たちも将来にわたって、買い物に困らないようにしていく必要があります。



（左）大蔵 久徳さん  
（右）梶原 浩二さん

会長、副会長は・・・  
**会長：大蔵 久徳さん**  
（東峰村議会）  
**副会長：梶原 浩二さん**  
（東峰村区長会長）  
が選ばれました！



東峰村の今を  
まとめると、  
こんな感じ



### 地域協議会の委員には・・・

村議会、区長会、民生児童委員、筑前あさくら農協、老人クラブ連合会、商工会女性部、PTA、青年団、東峰村元気プロジェクト、有限会社つづみの里、エコープ生活協同組合、株式会社宝珠山ふるさと村、子育て支援サークル、生活支援体制整備協議体、東峰村社会福祉協議会より代表者が選出され、幅広い年代の意見が聴けるように構成されています！



まずは、村のこれまでの買い物支援についてを振り返りました！



買い物ツアー、  
移動販売、  
とうほう百貨店の様子



## 最後に、意見交換。東峰村のこうなったらいいなをみんなで話し合いました！



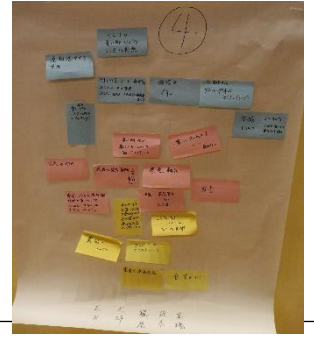
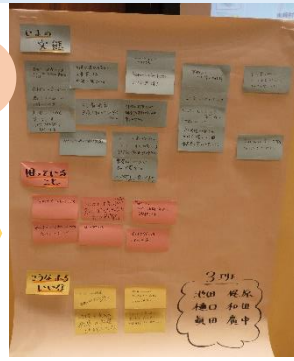
テーマは・・・「普段はここで買い物。」「こんなことに困ってる。」「こうなったらいいな。」の3本立て。



各班代表の発表の様子



たくさんの  
思いが  
出されました！



## こんな意見がでました！（一部紹介します）

- ・醤油がない！と思ったときに、車で何十分もかけなくていいようになるといいな。
- ・銀行に行くなら杷木方面、いろんな買い物をするなら、日田方面など目的によって買い物の場所を決めてる。
- ・どこに行くにも移動時間がかかる。子どもの送迎にも時間がかかってしまう。
- ・移動販売や生活協同組合による宅配も便利。
- ・子どもたちが自分で行ける買い物場所がほしい。
- ・夜9時にはタクシー会社が閉まるから、夜遅くまでお酒が飲めない。夜遅くまでお酒を楽しんでみたい！
- ・昼食を買う場所が欲しい！
- ・コンビニがあったらいいなあ。
- ・民陶祭やはたる祭りなどイベントが多い村なので、観光客の人も便利な買い物場所ができるといいな。
- ・気軽に寄れるトイレもほしい。
- ・高齢者がつどい、楽しく話せる場があるといいな。
- ・子育て世代が楽しく話せるカフェみたいなのがほしい。 などなど

## 東峰村のみなさんのお声を地域協議会にお届けください！

▶今後、地域協議会では、東峰村のみなさんの買い物のしやすさに繋げるため、さらに東峰村のみなさんのお声を聴くべく、株式会社ランドブレインさんのご協力のもと、アンケート調査を実施します。

アンケート対象は、高齢者、若年層、子育て世帯としています。調査開始は、6月以降を予定しています。

みなさんの「東峰村がこうなったらいいな。」の意見をお待ちしています。ご協力お願いします。

